

すぎなみ大人"熟"してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 3

平成26年3月15日発行
発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

卒塾号

**永福
だがしや楽校を開こう!**

私のこれからと自分の地域を考えよう②

**3月3日
月曜コース**

"楽"習の集大成～そしてこれからも



凝縮した言葉－学びの単語集

- 「雑」／●「和」／●「自他苦楽」／●「楽（たのしむ、らく）」／●「待」
- ／●「悪いことできないなあ～」／●「ふれあい」／●「つながる」／●
- 「未来」／●「夢」／●「得しました」／●「輪」／●「新」／●「和・WA・
- 輪」／●「気負わず楽しく」／●「ケセラセラ」／●「人見知りが出た」
- ／●「人の和の楽しさを知った」／●「楽しい」／●「楽しい仲間」／●「広
- がる」／●「繋がる」／●「駄」／●「これからがワクワク！」

♪山形県舟形町より
ふるさと玉手箱を
いただきました!

♪福島県いわき市
小名浜より
視察&飛び入り
参加されました!



ランチ会!



持ち寄り!



駄菓子屋!

◆だがしや楽校、ここに極まれり!

梅香る3月初旬。月曜コースは最終回を迎えた。今回は、講座前
にランチ会をしたり、駄菓子屋に寄ったり、持ちよりがいっぱいだった
り…(左写真、小名浜のお二人お待たせいたしました!(汗)。慌ただしく始まった最
後の講座は、今回までの9回分をひとつの言葉に凝縮して話すことになった(上記)。
「ケセラセラ」、「気負わず楽しく」と偶然を楽しむ大切さを知った方や「楽しい仲間」がで
きたという方など、まるで学びの見本市のよう。半年間の思い、受け止めました!(坂)



新たな門出に立つみなさまへ 祝辞

松田道雄さんより

25年度すぎなみ大人塾月曜コース後期
「永福だがしや楽校を開こう!」受
講の皆様。ご卒業まことにおめで
とうございます!でも、すぎなみ
大人塾の学びの醍醐味は、講座
の卒業が受講生仲間の皆さん同士で杉並
生活の楽しさをつくり出していく入学なんですよね。
ゆるゆるお茶飲み談義しながらも、お互い自分を語り、
みせ合い、学び合い、なにかかにかをしようと相談し、
無理なく愉快的活動があちこちで行われ…、困った時
には助け合い…、そんな暮らしが始まりますね。たま
に私も混ぜてくださいな。

谷原博子さんより

「花咲くころに…」
ほんの半年前まではちがう地域に住み、出
会うことがなかった皆さんと永福・和泉
地区で出会い「先日の大雪は大丈夫で
した?」「寒いですね、体調はどうですか?」
とお互いを思いあう会話が交わせるようになったご縁
にととてもあたたかなつながりを感じています。
木枯らし吹く頃に始まった講座がつぼみをつけ、三月
にはひとつ、またひとつと花開くような講座になった
ことがとてもうれしい春です。受講してくださった皆
さん、本当にありがとうございました。
「卒塾おめでとうございます。」



まちなかアート発見！

～自分の言葉でアートを語る
自分の足でアートを探す～

ツナガルシクミ
03月01日
土曜コース
研 究

最終回

「ツナガルシクミ」を考える～Ⅱ～

▼ ついに最終回！ツナガルシクミの企画案の発表…



…ついに、最終回の日がやってきた。前回からわずか1週間という短い期間であったが、それぞれが企画する「ツナガルシクミ」を発表しあった(下図参照)。実際にこのプロジェクトをやるにはどうしたらいいだろう？どこでやったらいいだろう？こうやったらもっとおもしろいんじゃない？など、思いもよらないアイデアが飛び交う発表会となった。各プロジェクトに込められた思いをここで全て挙げることはできないが、「家は人が中に入ってこそ機能する。作品に人が訪れることで本当の意味での家が完成！」「高齢者が家から出て、少しでも活動・交流・話し合いができるようにしたい」「いつでもどこでもだれでも楽しめる折り紙で幅広い年代の人と人をつなげたい」「20mの糸を一人一人に結んでもらい、つながりを可視化し、写真展を開くことで思いがけないつながりを実感してもらいたい」「コージェネレーションをキーに、発電という行為に様々な人がさまざまな時間にかかわることでツナガリを実感できるのでは」など、アツイ思いがこもった発表会であった。(文：瀬山)

プロジェクト(Project)案

- ・ 幸せを運ぶ薔薇の風車でツナガル折り紙ワールド
- ・ 糸つなぎ in 杉並 伝
- ・ 触りたくなる・回したくなる発 翼 オブジェでつながる
- ・ (地域) のつながりを持つ
- ・ みんなのいえプロジェクト ・ 料理フェスタ
- ・ マルチリンガル ・ アート七福神めぐり
- ・ すぎなみはじめの一步まつり



▼ 学習支援者より受講生のみなさまへのメッセージ



初めての大人塾。講座に参加した方々のそれぞれの思い、エネルギーに触れることのできた半年間でした。すべてのアート(=表現)は、個人から生まれ、発

信し、拡散し、それでも最後には個人に帰ってくるものです。アートは感性というけれど、感性は経験の中から生まれるもの。個人の豊かな経験が、豊かな感性と、許容力を作る。私は、ツナガルシクミ研究部員のみなさんから、その最も大切なことを学ぶことができました。ここでのツナガリを忘れず、またいつか、一緒に感動を共有し合いたいです。みなさんありがとうございました。

日沼 禎子



日沼さんが企画された美術展『ツナガルシクミ』を、講座として変奏した後期の大人塾。半年間、プライベートな興味やものと、身近な人間関係や風景を眺め直し、

その断片に新たなツナガリの糸口を探りました。実はこの講座自体が、私にとって思い出深い展示会を、もう一度持ち出し、新たな人と人の関係性のなかで眺め直す試みでもありました。学習者のみなさんの生活の現場で、この講座での発見や出会いが、名前を変えて変奏され、新たなツナガリが生まれることがあれば、これ以上の喜びはありません。短い期間でしたが、ありがとうございました。

坂田 太郎